

国際環境協力強化のための情報・人材基盤の整備

9 百万円（ 5 百万円）

地球環境局環境保全対策課環境協力室

1．事業の概要

我が国の国際環境協力の更なる発展のためには、アジアにおける連携を強化することが不可欠。アジアを中心とした途上国の環境問題に対して、公害対策に第一線で活躍してきた団塊世代が環境協力専門家やボランティアとして活動するための研修を実施すると共に、現場で活動するNGOネットワークの構築による経験の共有と連携強化を図る。

2．事業計画

団塊世代による途上国への環境技術移転促進事業

- ）多様な環境管理の技術とノウハウを持っている団塊世代を途上国において活用するための基盤整備として、研修を実施する。
- ）海外環境ボランティア派遣団体と連携し、PR活動を行う。

国際環境協力NGOとのネットワーク化推進事業

国際環境協力NGO等との対話ための基本的枠組みを構築し、現地で収集された開発途上国の環境汚染状況や取組等に関する情報把握及びノウハウの共有を推進する。

3．施策の効果

(アウトプット)

- ・ 団塊世代の技術者の国際環境協力への参加機会の拡大
- ・ 開発途上国の情報把握

(アウトカム)

- ・ 民間企業や自治体の技術を生かした効果的・効率的な環境協力の実施
- ・ 日本の環境技術の普及と途上国の環境問題改善
- ・ 国際環境協力施策の効果的な実施
- ・ コミュニティレベルの下からの環境活動・意識の向上
- ・ NGO等の能力の向上

4．備考

積算内訳：調査費 9 百万円